

「大鳴門橋自転車道を活用したサイクルツーリズム推進  
基本方針（骨子案）」について

## 1 策定の背景

令和 9 年度中の完成を目途に、兵庫県と連携して整備を行っている「大鳴門橋自転車道」の開通により、サイクリストや観光客の増加が予想されることから、鳴門公園及び周辺地域の「受入環境整備」や「魅力向上」に向けた取組を盛り込んだ基本方針を策定し、自転車道開通効果の最大化を図る。

## 2 検討体制

令和 7 年 10 月に「大鳴門橋自転車道デザイン会議」を設置

※鳴門市や有識者、観光・サイクリング事業者、若年世代、女性サイクリストなどで構成

## 3 基本方針の骨子

## (1) 施策の目標

安全で地域の魅力を満喫できるサイクルツーリズムの実施

## (2) 対象となる利用者の類型

	手段	移動距離
サイクリスト（自転車）	持込自転車	50～100 km
ポタリスト（自転車、観光）	レンタサイクル	10～30 km
一般観光客	レンタサイクル、徒歩	5 km 以内

## (3) 主な取組

	鳴門公園		周辺地域
		EDDY	
受入環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園内の環境整備</li> <li>レンタサイクルの実施</li> <li>駐車場・駐輪場の整備</li> <li>ユニバーサルデザインによる施設整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サイクルステーションの機能強化</li> <li>憩いスペースの整備</li> <li>多言語対応、子育て世代対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>周遊ルートの整備</li> <li>サイクルスポットの拡充</li> <li>レンタサイクルの実施</li> <li>淡路側とのアクセス向上</li> </ul>
魅力向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光案内機能の強化</li> <li>イベントやプロモーションの実施</li> <li>教育旅行、団体旅行向けの情報発信</li> <li>外部人材を活用したブランディング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報発信の強化</li> <li>屋上展望を活用したモニュメント設置</li> <li>既存展示の見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>周遊イベントの実施</li> <li>新たな周遊コースの設定</li> <li>広域サイクリングとの連携</li> </ul>

## 4 今後の予定

令和 8 年 3 月 基本方針の策定

秋頃 大鳴門橋架橋記念館「EDDY」の機能強化に向けた「改修基本計画」の策定